

1. 件名「原子力機構バックエンド対策監視チームに関する事業者面談」

2. 日時：令和3年7月8日（木）16時00分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁16階A会議室

※本ヒアリングはテレビ会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

木村管理官補佐、上野管理官補佐、加藤上席安全審査官、島村主任安全審査官、
本多主任安全審査官、伊藤安全審査官、井上技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 次長 他2名

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料に基づき、原子力機構バックエンド対策監視チーム会合（以下「チーム会合」という。）の令和3年度議題案及び資料概要について説明があった。

○原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

（1）バックエンド統括本部の連携先となる各拠点の窓口について、令和3年4月20日に開催された第23回核燃料施設等の廃止措置計画に係る審査会合での、他施設の対応の水平展開の仕組みや、廃止措置段階の試験炉の進捗管理の必要性といった指摘を踏まえて、現在の対応状況を示すこと。

○原子力機構から、了解した旨の返答があった。

6. 配布資料

- ・バックエンド監視チーム会合資料 目次案及び概要
- ・原子力機構の第3期中長期目標期間内のバックエンド対策の実績と課題